

# 石巻文化センター





## ごあいさつ

石巻市制施行50周年記念事業として昭和59年6月着工以来3ヵ年の歳月と総工費24億円余りをもって建設を進めてまいりました石巻文化センターが落成を迎え、開館の運びとなりましたことは誠に喜びにたえないところであります。

石巻文化センターは博物館、美術館、社会教育施設、情報センター及び屋外交流プラザの5つの機能を有し、市民はもとより石巻圏域の方々が学習、鑑賞、創造の文化活動を効果的にしかも日常的に営める中核施設であります。

この施設が圏域住民のニーズに応え、文化の振興を図り、心豊かな住民生活の向上に寄与し、人々が集い、語り合う場、文化創造の場として広く親しまれ、愛され、住みよい文化都市づくりへの弾みになることを念願するものであります。

また、本施設の建設に際し、自治省ならびに宮城県当局、そして市民各位をはじめ各方面からお寄せくださいました暖いご支援とご協力に対し厚くお礼申し上げごあいさつといたします。

昭和61年11月1日

石巻市長 平塚 真治郎



# 博物館的機能

石巻圏域内の文化遺産、民俗資料等の収蔵・保管・展示を行い、圏域住民の生活文化の原点をさぐる手がかりを提供するとともに、広く文化財愛護活動の啓もう・育成の場として利用できます。

## 常設展示

原始から近代にわたる石巻地方の歴史を、主要テーマごとに配置した明解な構成を持ち、マイコン、ビデオなどの現代手法を駆使して迫ります。またプレシシアターでは体験学習も可能です。



原始古代の漁労文化



歴史クイズ



北上川下流の板碑文化

千石船の胴体部を原寸復元し、動線に沿って当時の積載物資までリアルに再現、臨場感あふれる空間を演出しています。また、北上川下流の板碑文化、石巻の鑄銭場、田代島の大綱など特異なテーマ展開により観覧者の興味を引きつけます。



## 美術館的機能

絵画や彫刻等、美術品の収蔵保管・展示を行い、圏域住民に広く芸術鑑賞の場を提供するとともに、住民の創造活動の発表の場として、また美術活動の高揚の場として利用できます。



漁夫像



潮音



黒潮閑日

石巻市出身彫刻家高橋英吉の作品を核とし、近現代の木彫、立体造形を中心とした展示や様々な企画展のほか、ギャラリー・創作室を配し多彩な活動を展開します。

## 企画展示

美術や歴史に関する企画展示を行い、ギャラリーとしても活用できます。資料の保全や管理面から24時間空調系とし、ハロン消火設備を設けるなど万全の体制をとっています。



美術企画展示室



二階 展示ロビー

2つの展示室を結ぶロビーは北側にウィンド面を隔て日和山を眺み、くつろぎの場として利用できます。なお小規模展示には東西の通路壁面をギャラリーとしても活用できます。

二階 フリーギャラリー





## 収蔵庫・学芸資料整理室

資料の収蔵保管また整理研究を行います。  
主要部は24時間空調系とし、ハロン消火設備を設けて資料の保全に万全を期すと共に、収蔵システムも吟味工夫しています。



一階 学芸資料整理室

一階 第2収蔵庫



## 情報センター的機能

石巻圏域内の各施設をはじめ県内類似施設等の催事情報や、文化・芸術活動に関する指導者等のリーダーバンク（人材銀行）的機能を備え、圏域住民への情報サービスを行います。



北東面 外観



南面 外観



噴水と入口



一階 エントランスホール



グランドホール

建物の中心を吹き抜ける天井で、明るく開放的で、交流広場がのぞまれゆったりした憩いの場です。また、個性的な空間を演出する石巻市域を表現した椅子を配置しています。



グランドホール

# 社会教育的機能

## ホール

約五百人収容のホールで、音響、照明設備を備え、芸術、文化、学術に関する講演会や学会、民俗芸能大会、演劇会、音楽会、映画会、展示会など多目的に利用できます。



一階 多目的ホール



一階 楽屋



一階 活動室

## 学習施設

圏域住民の自己啓発、生涯学習としての諸活動の場を提供し相互交流、地域活動等とおした住民各人の心豊かな生活を基にした、うるおいのある地域社会の形成を促進するための場として利用できます。



一階 第3研修室 (和室)



二階 第7研修室



二階 創作室



二階 第4・5・6研修室

## 屋外交流機能

屋外展示場(オープンギャラリー)、交流プラザ(芝生の広場)は住民のふれあいの場、憩の場として展示会の他に野外での音楽会やイベント開催広場として利用できます。



屋外展示場 (オープンギャラリー)



交流プラザ (芝生の広場)

## 憩の場

各種催物や会議、また観覧の合間にくつろぎの場、団らんの場として利用できます。



二階 研修室ロビー



塔屋二階 展望ロビー

## 建物・施設の概要

- 名称 石巻文化センター
- 所在地 宮城県石巻市南浜町1丁目7番30号
- 敷地面積 11,796.28㎡
- 建築面積 3,615.18㎡
- 延床面積 5,979.75㎡
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造  
地上2階塔屋3階建
- 起工 昭和59年6月
- 完工 昭和61年10月
- 開館 昭和61年11月2日  
(一部開館 昭和61年3月1日)
- 総事業費 2,419百万円
- 施設 歴史展示室 (501.3㎡)  
美術・企画展示室 (322.8㎡)  
ホール 収容定員500席 (通常430席)  
楽屋(1)~(2)、楽屋控室、活動室 (防音室)、  
第1~7研修室、創作室、オープンギャラリー  
(屋外展示場)、交流プラザ (芝生の広場)、展望フロア  
市民ギャラリー

## 工事等関係者

- 本体工事 戸田建設・遠藤興業建設工事共同企業体
- 電気設備工事 岡野電気工事・中村工業建設工事共同企業体
- 空気調和設備工事 東洋熱工業株式会社仙台支店
- 給排水衛生設備工事 川本工業・相沢工業建設工事共同企業体
- 舞台音響設備工事 日本ビクター株式会社  
仙台特機営業所
- 受変電設備工事 北上電設株式会社
- 常設展示工事 株式会社乃村工芸社
- 外構工事 遠藤興業株式会社
- 植栽工事 十條製紙株式会社石巻工場
- 舗装工事 株式会社丸本組
- 設計監理 株式会社佐藤武夫設計事務所

### ■電気設備

- 受変電 電：3相3線式 6KV 50Hz
- 発電機：非常用ディーゼル発電装置 (3相3線式 6KV 50Hz 300KVA)
- 蓄電池：高放電率鉛蓄電池 HS-150AH 54セル
- 動力：3相3線式 200V 50Hz
- 電灯コンセント：単相3線式 200/100V 50Hz
- 電話：電子交換方式 分散中継
- 通信：時計・拡声・テレビ共聴・インターホン・警備配管設備・ITV設備
- 防災：火災報知・防排煙・非常放送・避雷針・誘導灯・非常照明
- ホール設備：舞台機構・舞台照明・舞台音響
- 昇降機：乗用 11人乗 交流帰還制御方式  
荷物用 3,000kg 油圧2段速度方式

### ■空気調和設備

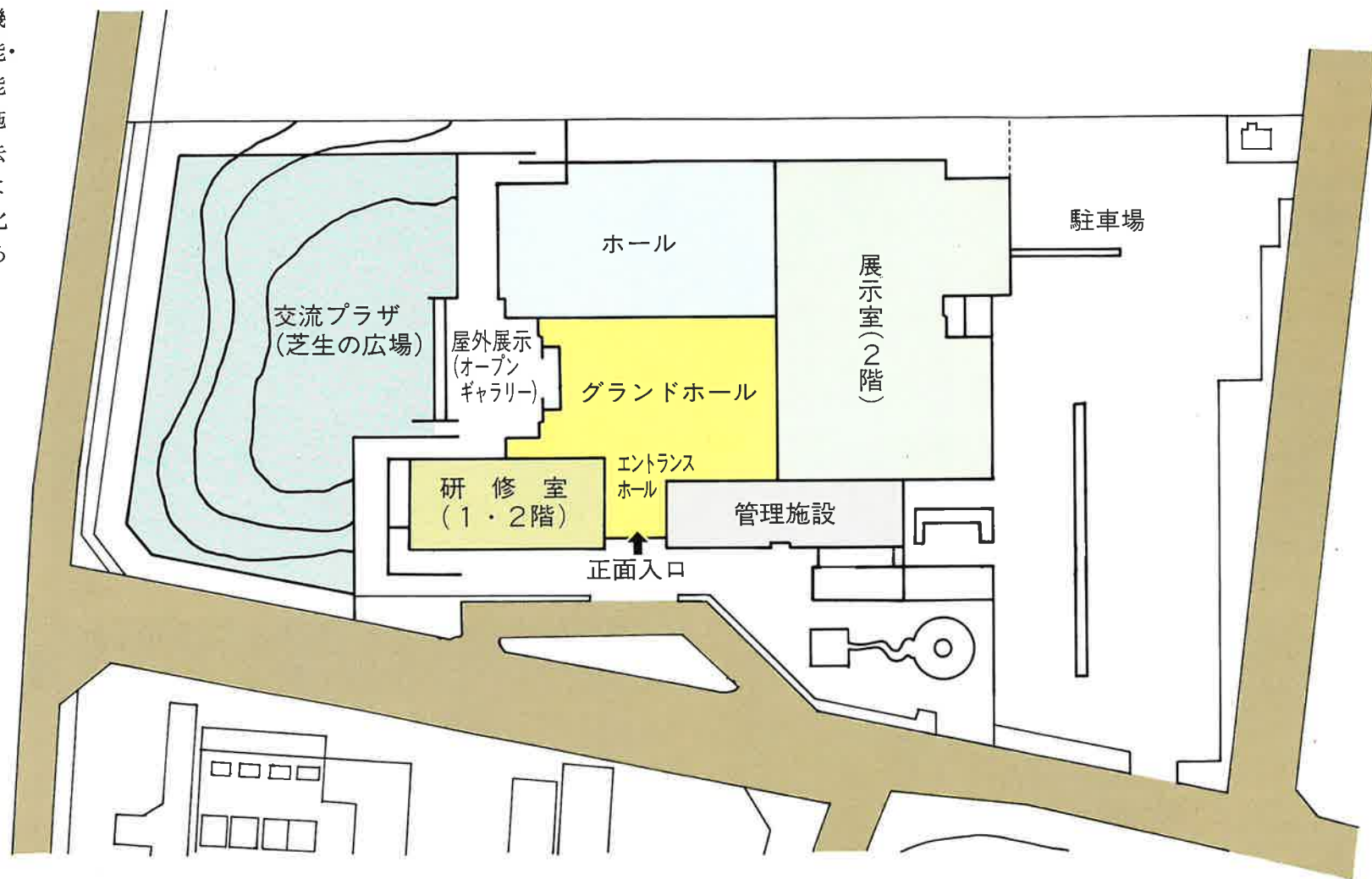
- 熱源：ガス直焚冷温水発生機+冷却塔、水冷チーリングユニット+冷却塔、ガス焚温水ボイラー、空冷ヒートポンプ型パッケージ
- 空調機：単一ダクト方式、空調換気扇+ファンコイルユニット方式
- 換気：機械室、電気室、自家発電機室、便所・湯沸等
- 排煙：自然排煙、機械排煙併用
- 自動制御：電気式、電子式併用
- くん蒸：減圧くん蒸釜 (1.07㎡)

### ■給排水衛生設備

- 給水：市水重力式給水方式
- 給湯：局所方式 (貯湯式ガス湯沸器)
- 排水・通気：屋内・屋外分流方式
- 消火設備：屋内消火栓、消火器、ハロン消火 (全収蔵庫、第3展示室)
- ガス：都市ガス (4,500Kcal/H)
- 浄化槽：単独処理浄化槽 (BOD 90PPM)

## 地域のための文化センター

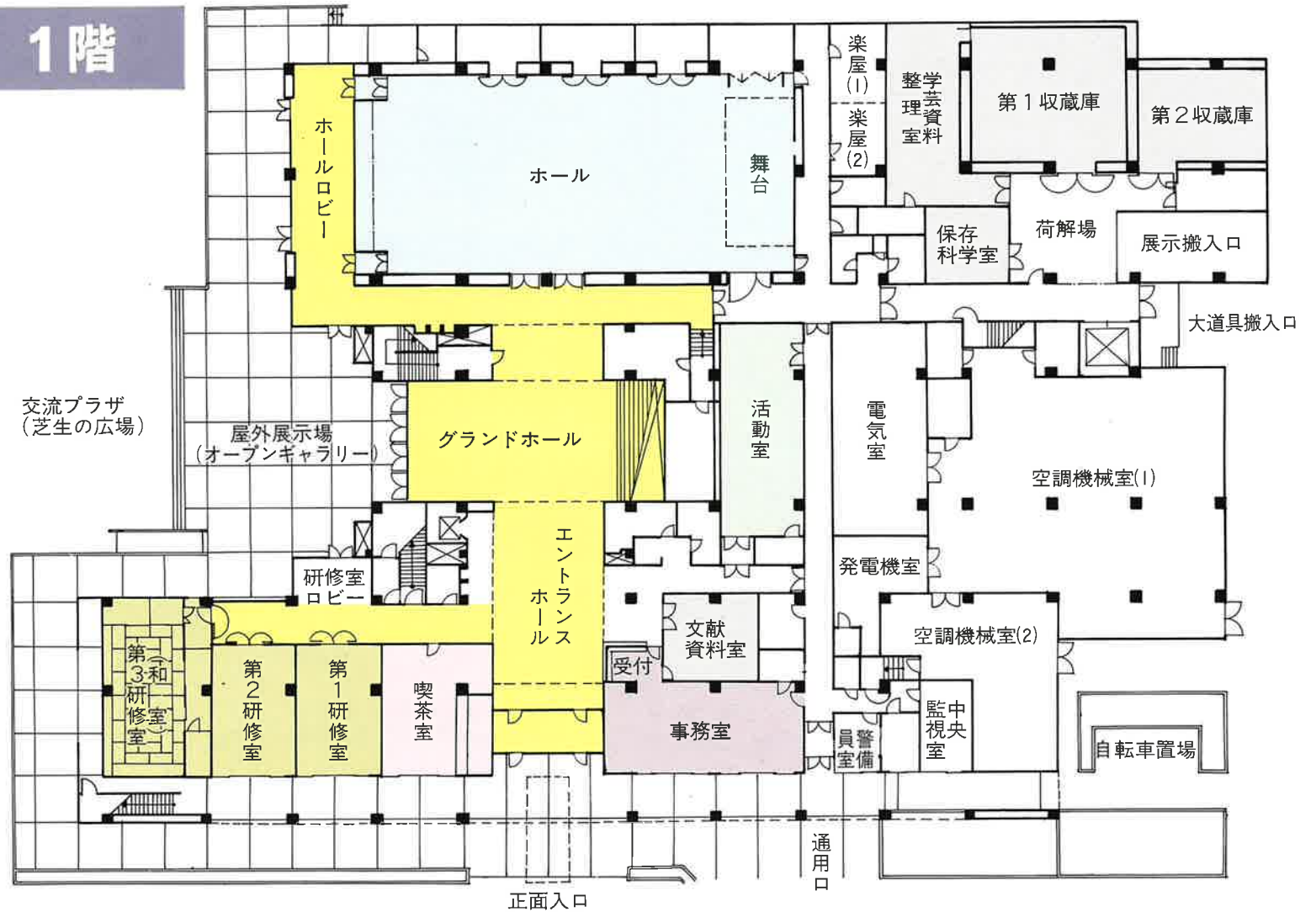
石巻文化センターは、博物館的機能・美術館的機能・社会教育的機能・情報センター的機能・屋外交流機能の5つの機能を兼ねそなえた複合施設です。石巻圏域住民が地域の過去をふり返り、現在をみつめ、よりよい未来を展望しながら個性的な文化をもった魅力ある地域社会を築きあげるための中核施設でもあります。





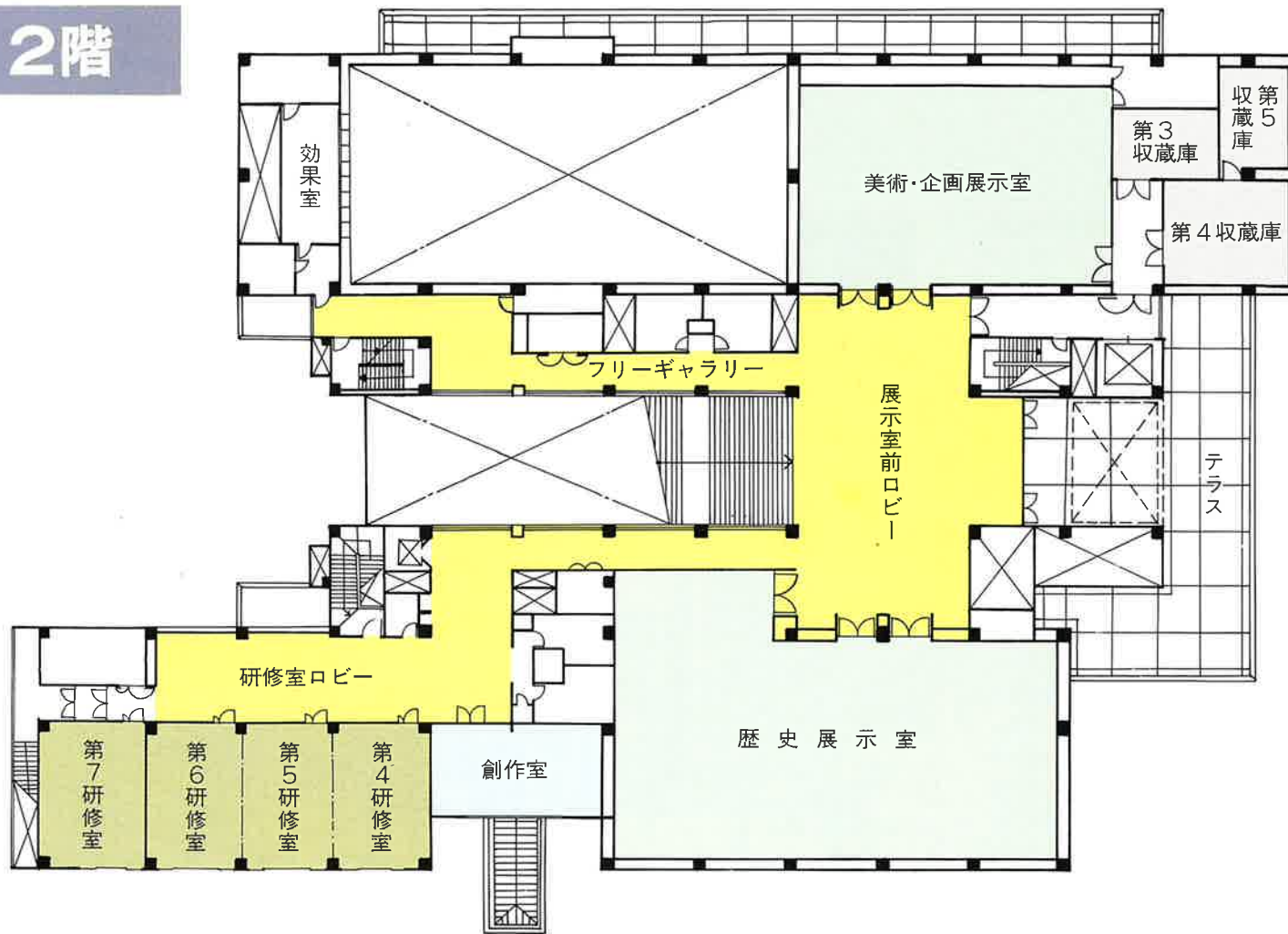
- ホー ル…………… 466.6㎡
- 楽 屋 (1)……………18.4㎡
- 楽 屋 (2)……………21.7㎡
- 楽 屋 控 室…………… 8.1㎡
- 活 動 室……………99.7㎡
- 第 1 研 修 室……………53.1㎡
- 第 2 研 修 室……………53.1㎡
- 第 3 研 修 室(和室)……………92.6㎡
- 第 1 収 蔵 庫…………… 134.3㎡
- 第 2 収 蔵 庫……………67.1㎡
- 文 献 資 料 室……………40.2㎡
- 学 芸 資 料 整 理 室……………75.9㎡
- 暗 室…………… 9.5㎡
- 保 存 科 学 室……………31.1㎡
- 荷 解 場……………67.8㎡
- 消 毒 室……………17.9㎡
- 事 務 室……………89.0㎡
- 芸 術 ・ 文 化 情 報 セ ン タ ー……………10.0㎡
- 喫 茶 室……………71.1㎡
- 警 備 員 室……………26.0㎡
- 中 央 監 視 室……………23.7㎡

# 1階

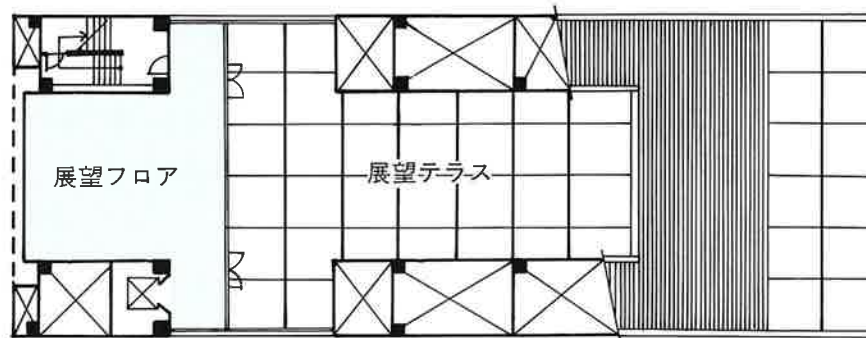


## 2階

- 歴史展示室…………… 501.3㎡
- 美術企画展示室…………… 322.8㎡
- 創作室…………… 70.6㎡
- 第4研修室…………… 56.8㎡
- 第5研修室…………… 56.8㎡
- 第6研修室…………… 62.7㎡
- 第7研修室…………… 66.4㎡
- 第3収蔵庫…………… 33.2㎡
- 第4収蔵庫…………… 64.4㎡
- 第5収蔵庫…………… 40.6㎡
- 効果室…………… 34.4㎡
- 調光機械室…………… 21.6㎡
- 展望フロア…………… 104.3㎡



## 塔屋2階



# 機能図

## 建設の経過

- 56. 4. 「石巻市文化遺産等収蔵施設の構想ならびに高橋英吉氏遺作木彫の取り扱いについて」石巻市文化遺産収蔵施設調査専門委員会に諮問
- 56. 10. 同上諮問について同委員会より答申
- 57. 5. 「市制50周年記念行事等企画市民会議」で記念事業として文化センター建設事業を決定
- 58. 2. 「石巻市総合文化センター(仮称)建設推進委員会」を庁内に設置
- 58. 4. 担当副参事を配置
- 58. 5. 「田園都市中核施設整備事業」として補助内定(自治省)
- 58. 7. 「石巻市総合文化センター(仮称)建設計画策定専門委員会」を設置
- 58. 8. 文化センターの機能及び運営に関する「市民意識調査」を実施
- 58. 11. 建設地を石巻市南浜町一丁目に決定
- 58. 12. 基本設計・実施設計を委託(佐藤武夫設計事務所)
- 59. 4. 総合文化センター開館準備室を設置
- 59. 6. 建設工事着工
- 59. 10. 「総合文化センター開設に伴う連絡調整会議」を庁内に設置
- 59. 10. 「石巻市総合文化センター(仮称)博物館資料調査委員会」を設置
- 60. 12. 石巻文化センター条例を議決
- 61. 1. 本体工事完了
- 61. 3. 石巻文化センター、一部開館(ホール他)
- 61. 7. 「石巻文化センター美術資料選定評価専門委員」を設置
- 61. 10. 常設展示工事完了
- 61. 11. 石巻文化センター全館開館

